

子供自らが学び方を学ぶ授業に 取り組んでみたところ…

低学年の子供も、事象を自分事としてとらえ、改善しようと活動することができました。

国語科の授業にとどまらず、あらゆる学びの場で、自ら問いをもち、「なぜだろう？」を探究し続ける子供の姿が見られるようになりました。

運動が苦手な生徒も自ら進んで学習する姿が見られるようになりました。

「気づいた!」「何でだろう?」「もっとやってみよう!」その思いが学びを動かす力になりました。振り返りシートにより、子供が“自立した学習者”へと成長していることを実感しました。

日々の学校生活でも、困っている人を「迷わず助ける」姿が随所に見られるようになりました。

合唱コンクールの際、「みんなの意見を書き込んだ楽譜を教室に掲示させてください」と生徒から申し出があるなど、さまざまな場面で自ら動き出す姿が見られるようになりました。



自立した学習者を育てる教育活動の在り方 実践事例集

授業の中に 計画・選択・調整・協働を

～子供自らが学び方を学ぶ授業づくり～

「子供に『自分で学びたい』という思いをもたせるためには、どのような授業をしたらよいのだろう」
「自分の授業は、子供が社会で生き抜く力をつけられているのだろうか」
このような問いを抱く先生方へ授業づくりのヒントとなるように、この事例集を作成しました。

ぜひ、「[授業の中に 計画・選択・調整・協働を](#)」をクリックしてみてください。



子供が自ら学び方を得て、自分で学ぶ「自立した学習者」へと育てていく、さまざまな授業の具体を紹介しています。

キーワードは、“[授業の中に 計画・選択・調整・協働を](#)”

詳しい理論等は、こちらをご覧ください。

リーフレット

「『自立した学習者』を育てる教育活動の在り方」

*二次元コードを読み取るか、クリックすると、リーフレットへジャンプします。



click!

愛知県義務教育問題研究協議会
愛知県教育委員会
令和8年3月

授業の中に 計画・選択・調整・協働 を

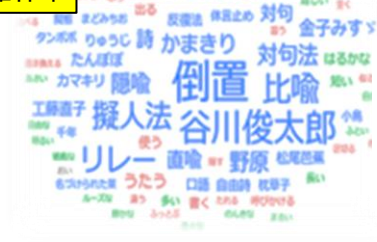
～子供自らが学び方を学ぶ授業づくり～

「自立した学習者」を育てるために、「教師が教え込む授業」から「子供が学びとる授業」へと転換を図ることが必要です。授業の中に【計画】【選択】【調整】【協働】の場面を仕組むことで、子供は学び方を学び、「自立した学習者」に育っていくと考えます。

※二次元コードは、それぞれの取組を詳しく紹介するスライドにつながっています。



計画



詩に関するアンケート結果を共有したり、生成AIが作成した詩を批評したりしたことで、詩への関心が高まり、自ら学習計画を立てることができました。

【中学1年・国語】



計画・協働



英語でのプレゼンテーションに対し、地域の方々からアドバイスをもらったことで、正確な発音で発表できました。

【中学3年・英語】



調整



自分の学びの成果を振り返ることで、新たな課題や目標を見つけることができました。

【小学2年・生活】



調整・協働



振り返りシートで学びを見える化し、前の自分と比べたことで、次の学習への意欲が高まりました。

【小学6年・算数】



子供が【計画】する姿

★問いをもつ・何を学ぶかをつかむ

教師の働きかけ

学習の動機付けや方向付けをする

子供が学び方を学ぶ場面

計画・選択

| 問 | 参考例 | 本時のめあて | 振り返り |
|-----|--------------|--|------------------|
| 1 | ガイダンス | 単元の問い「なぜ、江戸時代は争いが少なかったのか？江戸幕府はどんな取り組みをしたのか？」 | 次回に生かしたいこと |
| 2 | 江戸幕府の大名支配 | | [S・A・B・C] (調べ学習) |
| 3 | 江戸幕府の身分制度 | | [S・A・B・C] (調べ学習) |
| 4 | 江戸幕府と外国との関わり | | [S・A・B・C] (調べ学習) |
| 5/6 | 単元のまとめ | 単元のまとめ (S・A・B・C) ・プレテスト () 点 | |

単元の導入時に、単元進行表を示すことで、調べ学習の計画を立てることができました。

【小学6年・社会】



子供が【選択】する姿

★どのように学ぶかを決める

教師の働きかけ

個別最適で多様な学び方ができるよう工夫する

選択・協働



身の守り方や着衣を選択することで、自分の命を守る行動を「自分事」としてとることができました。

【中学3年・体育】



選択・協働



生徒が必要とするであろう実験器具や薬品等を準備したことで、自由に実験方法を選び、検証することができました。

【中学2年・理科】



選択・協働



校区の川を守るため、自分たちができることを考え、活動を選んだことで、主体的に活動することができました。

【小学6年・総合】



子供が【協働】する姿

★他者と学び、学びを深める

教師の働きかけ

他者といつでもどこでもつながる場づくりに努める

調整・協働



自分たちが考えた障害のある方と一緒に楽しめる遊びを、地域の方と行い、地域の方の意見をふり返りに生かすことで、よりよい遊びを考えることができました。

【小学4年・総合】



子供が【調整】する姿

★どこまでできたかを振り返る

教師の働きかけ

個々の学びの成果を把握しつつ、学びの価値付けをする

調整・協働



振り返りにグループノートを活用したことで、グループで話し合ったことを、次の練習やゲームに活かすことができました。

【小学6年・体育】

